

リードあしや
2024.9.15

LEED ASHIYA

Vol.
66

NEWSLETTER FROM ASHIYA CITIZEN'S ACTIVITY CENTER

熱い思いよ、届け!



CONTENTS

TOPIC

- ▶ 第17回あしや市民活動フェスタ
「未来をつくる芦屋たぶん100人会議」
- ▶ コミュニティ・ビジネス (CB) ゼミナール

REPORT

- ▶ 夏休み! わくわくスペシャル
- ▶ グラフィックレコーディングセミナー&みんなのつどい場
- ▶ みんなのつどい場
- ▶ Instagramを使った広報を学ぼう

INFORMATION

- ▶ ~ママと子の居場所~つきいちよるごはん
- ▶ 災害時対応セミナー&ソーシャルナイト~夜の交流会~
/イベント予告

NEWS

- ▶ ふれあいカフェ/ギャラリースペース

COVER PHOTO

第17回あしや市民活動フェスタ 未来をつくる芦屋たぶん100人会議 『あなたの「やりたいこと」コミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会』で、地域課題解決についてそれぞれの熱い思いを発表されました。発表内容は1ページをご覧ください。

表紙写真提供: フォトグラファー 荒川明日香
@arakawa_asuka

第17回あしや市民活動フェスタ 「未来をつくる芦屋たぶん100人会議」



あなたの「やりたいこと」 コミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会



コミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会は今年で4回目を迎えました。今回は5組の方々がエントリーし、それぞれの課題と解決についてのアイデアを7分間の発表に込めました。高島市長をはじめ、会場の参加者全員が審査員となり、「事業性」「必要性」「先進性」「地域性&社会性」「将来性」の5つを評価ポイントとして投票していただきました。



芦屋市長
高島 峻輔さん

フェスタ終了後、オープンスペース1では、発表者の高橋さんがコーヒーを提供し、参加者と発表者の方々の交流が自然と深まる様子が見られました。ひとりでは実現できない地域の課題解決も、共感者や協力者との出会いから、実現への第一歩となるかもしれません!リードあしやは今後も皆さんの活動を支援していきます。活動に興味を持たれた方は、まずはリードあしやまでご連絡ください!



発表の様子は
リードあしやHPから
ご覧頂けます。

第17回の受賞者



グランプリ

「心の救急車」を作りたい!

ますだ あつこ
増田 温子さん

(臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー)

24時間対応できる「心の救急車」で希死念慮の高まった人々を対象にしたセーフティネットの仕組みを作りたい。



準グランプリ

「ハンドピックでオリジナルブランドコーヒーを」

たかはし ひでのり
高橋英徳さん

(TAKAHASHI Coffee)

「不良豆」を手作業で取り除く「ハンドピック」で就労支援とブランド化を実現するビジネスプランを提供したい。



講師の梅山晃佑さん プロフィール
プロジェクトコンサルタント

コミュニティ・ビジネスやまちづくり系プロジェクトの立ち上げサポート、運営相談などの支援を行いながら、自身でもプレイヤーとして就労支援の現場に携わる。また大阪、空堀で地域活性のための事業やプロジェクト



コミュニティビジネスとは・・・
地域の課題解決や地域資源の活用を
目的としたビジネスのことです。
みなさんの地域の中にある課題を発見し
その解決の仕組みを考えてみませんか?

プレゼンターのみなさん (順不同)



「話したい」「聴いてほしい」をかなえた
生き生きと暮らせるまちづくり

あさの としあき
浅野 俊昭さん (心理カウンセラー)

心理カウンセラーの経験を活かし、芦屋の人たちが
心を開いて話せる環境を整えたい。



～孤独・生きづらさ・認知・被災地～
ありそうでなかった「絵本の場づくり」

さらいえ
更家 なおこさん (絵本道®)

絵本を活用した場づくりや大人の居場所づくりの大切
さを伝え、これまでの集大成として「絵本の場づく
り」を提案したい。



居場所づくりで地域貢献を

やはた なおと
八幡 直人さん

(日本イエス・キリスト教団 芦屋川教会)
教会の空き部屋を提供し、地域で活動している市民
団体の居場所づくりを応援したい。



●専修学校クラーク高等学院 芦屋校

11月に行われる高校生主体の
「Ashiya Autumn Festival」
についてPR!



●シンガーソングライター
TAKERU

芦屋市在住25歳。
不登校やいじめなど、
様々な経験を経てシン
ガーソングライターに
なる夢を叶える。8月17
日に開催された単独コン
サートでは、障がいのある
当事者とそのご家族を200
席招待し、子どもたちへ
のメッセージを伝えた。



写真@arakawa_asuka

コミュニティ・ビジネス(CB)ゼミナール



地域の課題を発見し、その解決を図る取組みであるコミュニティ・ビジネス(CB)に興味のある人たちを募ったゼミナールを開催しました。講師は、プロジェクトコンサルタントの梅山晃佑さん。

第1回目は、自分の状況や考えによるタイプ別のアプローチにより頭の中を整理してイメージを描いていきます。第2回目では、自分のやりたいことを伝えるビジュアル化の実践として模擬プレゼンを行いました。講師と参加者同士で感想や意見を交わし、それぞれの想いがアップデートされました。



CBの立ち上げ、取組みには、やりたいことを発信して多くの人から共感を得ることが大切です。2回のセミナーでCBプランの作り方、伝え方の技術、ポイントを掴めたことで、参加者から7月7日のあしや市民活動フェスタCBプレゼンテーション大会に5組の方がエントリーしました。



活動報告



夏休み!わくわくスペシャル

令和6年8月4日(日)

.....

午前のプログラムは小学生36人、実施団体は7団体11人、午後のワークショップやステージは3歳から小学生までの親子38人、実施団体8団体23人、その他見学者を含む総勢115人の参加となりました。

午前の部は「学びの場」として個人や団体からプログラムを提供していただき実施しました。参加者からは、「難しかったけど、すごく楽しかった」と大事そうに作品を持って帰る子や、保護者の方に作り方や遊び方を一生懸命説明している子など、愛らしい姿が見られました。

午後の部は工作などのワークショップ、たくさんの絵本が読めるおへや、ゲームコーナー、人形劇や絵本の読み聞かせ・マジックのステージなど盛りだくさんの内容でした。マジックでは、子どもたちだけでなく大人も引き込まれて、大きな歓声が上がっていました。スタンプラリーでスタンプを集め、うれしそうにカフェでジュースとお菓子をもらい、一生懸命ワークショップやゲームに取り組んでいる姿や、楽しそうな笑顔が印象的でした。



午前の部



午後の部



参加団体：Living with JOY、Jun&Yoshi、遊遊、CG・J、藤山文さん、ウィゲン真理佳さん、工藤成子さん、あしやエコクラブ、芦屋Tioクラブ、芦屋マジッククラブ、人形劇団 夢 (むー)、スマイルボランティア、NPO法人「絵本で子育て」センター、芦屋市学校・園図書読み聞かせボランティア「本の虫ねっと」連絡会

順不同

グラフィックレコーディングセミナー&みんなのつどい場 令和6年6月2日(日)・9日(日)・16日(日)

会議の記録をその場で視覚化し共有できるもののひとつとしてグラフィックレコーディングがあります。技術を学び、共有化を明確にするとともに、会議の運営など人が集まる場面でのファシリテーター育成のために、20代までの若者限定で基礎編・応用編・実践編・振り返りの4回連続セミナーを行いました。講師はビジュアルファシリテーターのアオナミユミコさん、受講生は中学生、高校生、大学生、20代社会人の女性7人。女子会のような賑やかさで3日間はあっという間でした。第1回目は「聴く」こと、第2回目は「書く・描く」こと、第3回目は「みんなのつどい場でデビュー」同日の第4回目は振り返り、そして「ナミさんグラレコ隊」が結成されました。実践では慌てず騒がずしっかりと話を聴きながら、メンバーに助けられ、講師のナミさん監修のもと、「ドーンとやってこい」と大きな懐に包まれて成し遂げ、楽しめたようです。以下は受講生の感想で



「最初は本当についていけるか不安で描くことにとても緊張していたけど、実際やってみて楽しかった。不安からもっと!へ」とても楽しかったです。学ぶこと全てが新鮮でたくさんの知識を吸収できました。普段の生活にも生かせそうだし、つどい場でいるような人と交流できて嬉しかったです。」「グラレコってどんな場面でも使えると思いました。ノート・板書等たくさん使うぞ!!」



YouTube配信動画
ぜひご覧ください

講師のたかさん



みんなのつどい場

令和6年6月16日(日)・7月21日(日)・8月18日(日)

6月のみんなのつどい場では、「電気代の節約方法」「Z世代どう思う?」などが話題になりました。Z世代真っただ中の高校生からは、「ひとくくりには出来ない。色々な人がいる」、大人たちからは「なんでやねん?から始める(疑問を持つ)」ことが大切と若者へのアドバイスや、「同じ目線でも考え方は違って当たり前」と思うことが大切との意見がでました。

7月からは7人のセミナー受講生のデビューの場となり「ナミさんグラレコ隊」としてグラフィックレコーディングを交代で担っています。



講師のナミさん



Instagramを使った広報を学ぼう 令和6年7月20日(土)



団体活動のPRにはソーシャルメディアを使った広報が不可欠です！今回はInstagramを使った広報のコツと、無料テンプレートの豊富なデザインアプリ「Canva」を使用し、簡単に投稿画像が作成できる優れた機能をお伝えしました。講師の楠本さんからは、Instagramを利用する場合に気をつけることや投稿のコツなどを教えていただき、参加者のみなさんからは大変参考になったとの感想をいただきました。

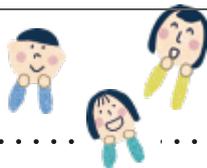
ソーシャルメディアは正しく利用すれば、大変有用な情報伝達や情報収集の手段です。しかし、別の一面として安易な発言や発信で、自身や周囲が危険に晒されないよう細心の注意を払って利用するように、お互いに心がけましょう。



▲講師の楠本さん



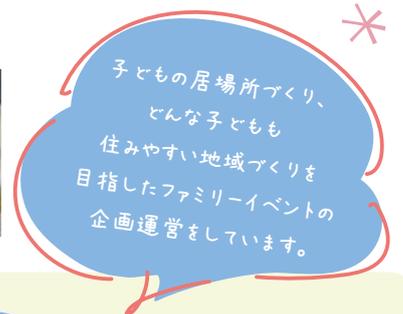
イベント・講座案内



～ママと子の居場所～ つきいちよるごはん

偶数月の第3水曜日
17:00～19:00

こどもの居場所づくり活動をしているパレットによるワークショップは「バスボムづくりとバイカラーボトルで実験遊び」、夕食は、メンバーの方が温かい手作り料理を提供していただきました。次回もパレットの運営で開催いたします！子育ての気になることもお話できますよ♪親子でゆったり楽しい時間をお過ごし下さい。



日時：10月16日(水)17:00～19:00 **ゲスト**:パレット
会場：リードあしや オープンスペース1F
参加費：親子で700円(夕食付) **定員**:親子6組(先着順)
申込：GoogleForms **担当**:株本



パレット
瀬名 香織さんからの
メッセージ

10月の「つきいちよるごはん」
お申込はこちらから！



ご参加について

- ※お子様の対象年齢：年長児から小学生まで
- ※異年齢のご兄弟姉妹の参加可能ですが託児はございません
- ※当日夕食付き(夕食のみの提供はできませんのでご注意ください)
- ※必要個数を事前にお聞きます(親子1名ずつ以外はお子様1人につき200円必要)

イベント・講座案内

災害時対応セミナー&ソーシャルナイト～夜の交流会～
「災害時に孤立しないために知っておきたいこと」

弁護士 津久井進さんから、災害を受けた後のケア方法についての「災害ケースマネジメント」と、医師 西智弘さんからは、「社会的処方」がもたらす地域社会とのつながりについて、それぞれの立場から事例や取り組みを伺い、災害を受けた後のケア方法を学び、社会的に良好で満たされているウェルビーイングな地域になることをめざします。災害時の対応力の向上と、生活再建するための力について一緒に考えてみませんか？

皆様のご参加お待ちしております。



《 講演会 》 災害時対応セミナー

開催日：令和6年12月8日(日) 13:00～15:00 【参加費無料】

「災害時に孤立しないために知っておきたいこと」

- ▶ 講師：津久井 進さん
弁護士、日本災害復興学会理事
 1人ひとりが大事にされる災害復興法をつくる会共同代表
- ▶ 講師：西 智弘さん
一般社団法人プラスケア代表理事
 川崎市立井田病院 腫瘍内科部長



《 意見交換会 》 ソーシャルナイト ～夜の交流会～

開催日：同日 16:00～18:30 ★参加費1,000円(軽食、ワンドリンク付)

「ウェルビーイングな地域になるために・・・

～災害時、災害後の再建力向上～」



予告!

リードあしやdeギャラリーマルシェを開催します。

芦屋の活動者が、手作り小物や雑貨等 オリジナルグッズを販売します。
 あなたのすてきな1品が見つかりますよ!ぜひ遊びに来てください。

10月27日(日) 10:00～16:00

写真はイメージ▶



CONTACT

お問い合わせ
お申し込み

5ページ～6ページに関するお問い合わせと
 詳細についてはリードあしやの各担当者まで。

TEL : 0797-26-6452

FAX : 0797-26-6453

MAIL: aia@ashiyanpo.jp



https://www.ashiy
anpo.jp/ https://
/df'odueAiqse'mmm

ふれあい カフェ

- 毎月第2・4土曜日/第1水曜日 13:30~16:00
 - カフェ(飲み物・お菓子付き) : 大人…150円 子ども(中学生以下)…無料
- ※別途プログラム参加には実費が必要な場合があります。

今後の予定

- ▶ 10月12日(土) 日本スリランカ友の会関西(スリランカの紹介と物産展)
- ▶ 10月26日(土) あしやエコクラブ(エコ折り紙)
- ▶ 11月 6日(水) にじのすず(ハンドクリーム作り、介護相談)
- ▶ 11月 9日(土) ナルク芦屋(活動紹介)
- ▶ 12月14日(土) NPO法人相続遺言・交通事故支援センター(生前整理、老後対策セミナー)

5月~7月
の様子



5/25 芦屋ジェンダーカフェ



6/8 日本スリランカ友の会
関西



6/22 居場所プロジェクト
ゆるカフェチーム



7/3 にじのすず



7/13 NPO法人相続遺言・
交通事故支援センター

ギャラリー スペース

展示・販売スケジュール

2024
10月~12月

展示イメージ



※敬称略

1階

- ▶ 日本スリランカ友の会関西
スリランカの紹介と物産展 9月17日(火) ▶ 9月28日(土)
12月9日(月) ▶ 12月27日(金)
- ▶ 就労継続支援B型 さんさんワークス
授産商品の展示、販売 9月30日(月) ▶ 10月12日(土)
- ▶ 葉っぱリサイクルクラブ 沖ノ池堆肥の展示、販売 10月15日(火) ▶ 10月26日(土)
- ▶ ワールドホープ 展示、販売 10月28日(月) ▶ 11月2日(土)
- ▶ 就労支援センター ワーク・キューブ
利用者作品の展示、販売 11月5日(火) ▶ 11月16日(土)
- ▶ 花こもの 展示、販売 11月18日(月) ▶ 11月30日(土)
- ▶ アトリエゆるひろり ミニ絵画の展示、販売 12月2日(月) ▶ 12月7日(土)

2階

- ▶ 和紙コラージュの会 作品の展示 10月21日(月) ▶ 11月2日(土)
- ▶ 西宮友の会 芦屋方面 団体活動紹介の展示 11月5日(火) ▶ 11月16日(土)
- ▶ Chie & Yoshi 絵手紙と季節の折り紙の展示 11月25日(月) ▶ 12月7日(土)

編集後記

記事以外に、6月には「ソーシャルナイト~夜の交流会~」を開催しました。たか(草郷)さんをゲストにお迎えし、高校生による、マップ(地元学で作成)を使った芦屋の資源についての「学び」、地域の方々との会話を楽しむ「交流」を行いました。地域への関心やコミュニティの広がりが見えた時間でした。皆さんの思う芦屋の資源は何ですか?

リードあしや Vol.66

発行日 | 2024年9月15日

発行 & デザイン | 芦屋市立あしや市民活動センター
リードあしや



芦屋市立あしや市民活動センター リードあしや

(指定管理者 特定非営利活動法人あしや NPO センター)

〒659-0065 兵庫県芦屋市公光町5-8 公光分庁舎北館

TEL : 0797-26-6452 FAX : 0797-26-6453

メール : aia@ashiyanpo.jp <https://www.ashiyanpo.jp>



利用案内 | 開館時間 : 9:00 ~ 17:00 (月曜日~土曜日)
休館日 : 日曜日・祝祭日・年末年始

アクセス | 阪神「芦屋駅」徒歩5分、JR「芦屋駅」徒歩10分
阪急「芦屋川駅」徒歩10分